

シラバスを参照したい科目をクリックしてください。



タイトル	開講所属	時間割コード	授業科目名			主担当教員	対象年次	学期	曜日・校時	開講期間
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003001	●英語コミュニケーション II (L1)	和	E	ルグ イー・ル	1年,2年,3年,4年	後期	月 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003002	●英語コミュニケーション II (K3)	和	E	ルグ イー・ル	1年,2年,3年,4年	後期	金 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003003	●英語コミュニケーション II (E5)	和	E	マーク ティー・ダマン	1年,2年,3年,4年	後期	水 1	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003004	●英語コミュニケーション II (T8)	和	E	マーク ティー・ダマン	1年,2年,3年,4年	後期	水 2	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003005	●英語コミュニケーション II (M6)	和	E	VanderVeen Frank J	1年,2年,3年,4年	後期	木 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003006	●英語コミュニケーション II (T3)	和	E	VanderVeen Frank J	1年,2年,3年,4年	後期	木 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003007	●英語コミュニケーション II (E8)	和	E	メリッサ マカラット	1年,2年,3年,4年	後期	火 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003008	●英語コミュニケーション II (L4)	和	E	メリッサ マカラット	1年,2年,3年,4年	後期	火 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003009	●英語コミュニケーション II (T5)	和	E	メリッサ マカラット	1年,2年,3年,4年	後期	金 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003010	●英語コミュニケーション II (L5)	和	E	ルール D. ミシエル	1年,2年,3年,4年	後期	火 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003011	●英語コミュニケーション II (E1)	和	E	ルール D. ミシエル	1年,2年,3年,4年	後期	火 4	～
2013年度	教養教育		●英語コミュニ							

## シラバス一覧

シラバス (教養教育科目)	育-教養教育 英語科目	20130590003012	ケーション II (K4)	和	E	ルール D. ミシェル	1年,2年,3年,4年	後期	水 2	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003013	●英語コミュニケーション II (P2)	和	E	ルール D. ミシェル	1年,2年,3年,4年	後期	水 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003014	●英語コミュニケーション II (D1・2)			カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	金 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003015	●英語コミュニケーション II (M5)	和	E	ルール D. ミシェル	1年,2年,3年,4年	後期	金 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003016	●英語コミュニケーション II (F2)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	火 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003017	●英語コミュニケーション II (E2)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	火 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003018	●英語コミュニケーション II (E6)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	水 1	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003019	●英語コミュニケーション II (M2)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	木 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003020	●英語コミュニケーション II (T6)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	金 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003021	●英語コミュニケーション II (M4)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	金 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003022	●英語コミュニケーション II (P1)	和	E	カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	月 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003023	●英語コミュニケーション II (L2)	和	E	カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	月 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003024	●英語コミュニケーション II (L6)	和	E	カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	火 3	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003025	●英語コミュニケーション II (E4)	和	E	カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	火 4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003026	●英語コミュニケーション	和	E	カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	水 3	～

育科目)	目		II (F1)								
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003027	●英語コミュニケーション II (L3)	和	E		カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	水4	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003028	●英語コミュニケーション II (T7)				ルール D. ミシェル	1年,2年,3年,4年	後期	金3	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003029	●英語コミュニケーション II (K1)	和	E		カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	金4	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003030	●英語コミュニケーション II (F3)	和	E		ベー シュウ キー	1年,2年,3年,4年	後期	火3	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003031	●英語コミュニケーション II (E3)	和	E		ベー シュウ キー	1年,2年,3年,4年	後期	火4	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003032	●英語コミュニケーション II (T9)	和	E		ベー シュウ キー	1年,2年,3年,4年	後期	水2	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003033	●英語コミュニケーション II (K2)	和	E		ベー シュウ キー	1年,2年,3年,4年	後期	水3	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003034	●英語コミュニケーション II (T1)	和	E		ベー シュウ キー	1年,2年,3年,4年	後期	木3	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003035	●英語コミュニケーション II (M3)	和	E		ベー シュウ キー	1年,2年,3年,4年	後期	木4	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003036	●英語コミュニケーション II (M1)	和	E		ベー シュウ キー	1年,2年,3年,4年	後期	金3	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003037	●英語コミュニケーション II (T4)	和	E		ベー シュウ キー	1年,2年,3年,4年	後期	金4	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003038	●英語コミュニケーション II (E7)	和	E		山下 龍	1年,2年,3年,4年	後期	水1	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003039	●英語コミュニケーション II (T10)	和	E		山下 龍	1年,2年,3年,4年	後期	水2	～
2013年度 シラバス (教養教育 英語科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003040	●英語コミュニケーション II (T2)	和	E		山下 龍	1年,2年,3年,4年	後期	木3	～

2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003041	●英語コミュニケーション II (E9)				FRITZ ROBI	1年,2年,3年,4年	後期	木4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003042	●英語コミュニケーション II (E10)	和	E		TOM DESI F	1年,2年,3年,4年	後期	木4	～
2013年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育-教養教育 英語科目	20130590003043	●英語コミュニケーション II (E11)	和	E		古村 由美子	1年,2年,3年,4年	後期	木4	～





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	月 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003001	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(L1)		
編集担当教員	ルゥ イェ-ル		
授業担当教員名(科目責任者)	ルゥ イェ-ル		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ルゥ イェ-ル		
科目分類	外国語科目、(教職免許科目他)、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-14		
対象学生（クラス等）	(L1)		
担当教員Eメールアドレス	dannyjl3@hotmail.com		
担当教員研究室			
担当教員TEL	095-881-0858		
担当教員オフィスアワー	Monday/Friday 4:00 - 4:30		
授業のねらい	Ideally, after completion of the course students will be better prepared to converse in the international community at a mid beginner level.		
授業方法（学習指導法）	During class students will spend as much time as possible speaking in English. Students will work in pairs and in groups using English in a variety of situations. Active participation is central to the success of the class.		
授業到達目標	The goal of this course is to give students extensive practice in everyday conversational English with emphasis on informal styles and pronunciation.		
授業内容	回	内容	
	1	第 1 回Introductions - Interviews	
	2	第 2 回Greetings - Countries - Casual language	
	3	第 3 回Likes - Jobs - Reductions	
	4	第 4 回My City - Directions Part 1	
	5	第 5 回My Neighborhood - Directions Part 2 - Weather	
	6	第 6 回Music - Adventures - Time	
	7	第 7 回Movies - Entertainment	
	8	第 8 回Free time - Sports - Going out	
	9	第 9 回Nationalities -Ordering in restaurants	

	10	第 1 0 回Shopping - Fashion
	11	第 1 1 回Money - Compliments and Critiques
	12	第 1 2 回Describing People - Personalities -
	13	第 1 3 回Dating -You and Romance - Perfect Partners
	14	第 1 4 回Around Town - Summer in the City Games
	15	第 1 5 回Review - Test guidelines
	16	第 1 6 回 Final Test and hand in Workbook
キーワード	Natural English	
教科書・教材・参考書	Adventures in English, Adventures in English Workbook	
成績評価の方法・基準等	"Workbook/Homework 30% Final test: 40% Participation/Attendance:30%"	
受講要件（履修条件）		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）		





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003002	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ (K3)		
編集担当教員	ルヴ ィエル		
授業担当教員名(科目責任者)	ルヴ ィエル		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ルヴ ィエル		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-14		
対象学生（クラス等）	(K3)		
担当教員Eメールアドレス	dannyjl3@hotmail.com		
担当教員研究室			
担当教員TEL	095-881-0858		
担当教員オフィスアワー	Monday/Friday 4:00 - 4:30		
授業のねらい	Ideally, after completion of the course students will be better prepared to converse in the international community at a mid beginner level.		
授業方法（学習指導法）	During class students will spend as much time as possible speaking in English. Students will work in pairs and in groups using English in a variety of situations. Active participation is central to the success of the class.		
授業到達目標	The goal of this course is to give students extensive practice in everyday conversational English with emphasis on informal styles and pronunciation.		
授業内容	回	内容	
	1	第 1 回Introductions - Interviews	
	2	第 2 回Greetings - Countries - Casual language	
	3	第 3 回Likes - Jobs - Reductions	
	4	第 4 回My City - Directions Part 1	
	5	第 5 回My Neighborhood - Directions Part 2 - Weather	
	6	第 6 回Music - Adventures - Time	
	7	第 7 回Movies - Entertainment	
	8	第 8 回Free time - Sports - Going out	
	9	第 9 回Nationalities -Ordering in restaurants	

	10	第 1 0 回Shopping - Fashion
	11	第 1 1 回Money - Compliments and Critiques
	12	第 1 2 回Describing People - Personalities -
	13	第 1 3 回Dating -You and Romance - Perfect Partners
	14	第 1 4 回Around Town - Summer in the City Games
	15	第 1 5 回Review - Test guidelines
	16	第 1 6 回 Final Test and hand in Workbook
キーワード	Natural English	
教科書・教材・参考書	Adventures in English, Adventures in English Workbook	
成績評価の方法・基準等	"Workbook/Homework 30% Final test: 40% Participation/Attendance:30%"	
受講要件（履修条件）		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）		







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 1
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003003	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Tiedeman Mark Dana		
Professor in charge of the subject	Tiedeman Mark Dana		
Professor(s)	Tiedeman Mark Dana		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomD-27		
Object Student			
E-mail address	mdtieds@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp		
Laboratory			
Tel	095-819-2078(全学教育事務室)		
Office hours			
Aim	The class will focus on improving students' basic English skills in listening, speaking and reading through listening experiences and production exercises in class and exercises and readings in English to be done as homework.		
Method	In class, we will focus on listening and speaking skills by going through the Breakthrough 2 course book using video and extensive pair-work exercises. Work on English grammar and structure with a text preparing students for the Reading Section of the TOEIC Test will be assigned as home work. Homework assignments will be regularly checked and four quizzes over the material will be given.		
Goal	By the end of the course, students will be expected to have a firmer command of basic grammatical structures, be more adept at understanding TOEIC Test-type reading materials, and be more comfortable listening to, responding to, and producing everyday spoken English.		
Class outline/Con			
Key word			
Textbook,Teaching material,and Reference book			
Evaluation			
Requirements			
Location			
Study and educational target of this subject			
Remarks(URL)			
Remarks(Preparation study etc.)			



-----  
Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 2
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003004	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Tiedeman Mark Dana		
Professor in charge of the subject	Tiedeman Mark Dana		
Professor(s)	Tiedeman Mark Dana		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomD-27		
Object Student			
E-mail address	mdtieds@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp		
Laboratory			
Tel	095-819-2078(全学教育事務室)		
Office hours			
Aim	The class will focus on improving students' basic English skills in listening, speaking and reading through listening experiences and production exercises in class and exercises and readings in English to be done as homework.		
Method	In class, we will focus on listening and speaking skills by going through the Breakthrough 2 course book using video and extensive pair-work exercises. Work on English grammar and structure with a text preparing students for the Reading Section of the TOEIC Test will be assigned as home work. Homework assignments will be regularly checked and four quizzes over the material will be given.		
Goal	By the end of the course, students will be expected to have a firmer command of basic grammatical structures, be more adept at understanding TOEIC Test-type reading materials, and be more comfortable listening to, responding to, and producing everyday spoken English.		
Class outline/Con			
Key word			
Textbook,Teaching material,and Reference book			
Evaluation			
Requirements			
Location			
Study and educational target of this subject			
Remarks(URL)			
Remarks(Preparation study etc.)			



-----  
Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003005	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Murray John Lawn		
Professor in charge of the subject	VanderVeen Frank Julian		
Professor(s)	VanderVeen Frank Julian		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomC-35(call1)		
Object Student	M6		
E-mail address	lawnmj@hotmail.com		
Laboratory	長崎純心大学C22		
Tel	095-846-0084 / 090-5086-3790 (Softbank)		
Office hours	Directly before or after class, or by email		
Aim	The key to developing most skills is the combination of “knowledge” and “practice”, based on the course text and a DVD, students will be given the opportunity to further develop their communication skills through study and regular practice.		
Method	The course will be based around the text, plus some additional materials. This will cover reading, writing, listening and speaking assignments, pair and group work/ discussions. Regular assignments/ short tests will be based around the text book's self study CD and online e-learning material. A DVD movie will be used to provide authentic English as well as providing the basis for Readers' theater styled assignments.		
Goal	After completing this course students should be more confident in understanding and speaking authentic English, including making use of appropriate intonation.		
Class outline/Con	1. Oct. 3. Course outline, elements of an effective presentation - student self introductions (audio recorded), ~ last 10 minutes DVD every week 2. Oct. 10. My interests, introduction to the textbook's self study CD and e-learning content 3. Oct. 17. My interests, introduction to the Readers' theater styled assignments 4. Oct. 24. Descriptions 5. Oct. 3. Descriptions, Readers' theater styled assignment 1 (audio recorded) 6. Nov. 7. Rain or shine 7. Nov. 14. Rain or shine 8. Nov. 21. Life at home, Readers' theater styled assignment 2 (audio recorded)		

	9. Nov. 28. Life at home 10. Dec. 5. Health 11. Dec. 12. Health, Readers' theater styled assignment 2 (audio recorded) 12. Dec. 19. Health 13. Dec. 26. What's on TV 14. Jan. 9. What's on TV 15. Jan. 16. What's on TV, final exam explanation 16. Jan. 30. Final (textbook) exam (online - includes listening and writing), Readers' theater styled assignment, submit impressions of the Narnia movie (handwritten in English)
Key word	Reading, writing, listening, speaking, vocal variety, intonation
Textbook,Teaching material,and Reference book	Four Corners 2 Student's Book A with Online Workbook - ISBN: 9781107680494 Jack C. Richards • David Bohlke 著, DVD - movie (The Lion, The Witch and The Wardrobe) subtitle text data available at <a href="http://murraylawn.org/narnia.pdf">http://murraylawn.org/narnia.pdf</a>
Evaluation	Regular assignments/ short tests – text book work (incl. online e-learning material) 40%, interview 20%, end of term exam 30% (textbook and Radio Theater), Attitude (incl. punctuality) 10%
Requirements	Students are expected to come to class on time with the textbook, and a dictionary. Classes are conducted in English, this includes all class and assignment/ examination instructions. If anything is not understood it is the students responsibility to ask for clarification.
Location	While the textbook will provide mainly a review of English that may have or should have been learned at High School, the main focus will be on improving student's ability to actually use this English in real time conversations. Emphasis will also be given to the appropriate use of vocal variety or intonation to enhance the spoken content.
Study and educational target of this subject	The student should be able to express their intent through not only words but also through appropriate use of vocal variety.
Remarks(URL)	<a href="http://murraylawn.org/narnia.pdf">http://murraylawn.org/narnia.pdf</a>
Remarks(Preparation study etc.)	Coverage of the above will be optimized to match the student's pace and interests.





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003006	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Murray John Lawn		
Professor in charge of the subject	VanderVeen Frank Julian		
Professor(s)	VanderVeen Frank Julian		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomC-35(call1)		
Object Student	T3		
E-mail address	lawnmj@hotmail.com		
Laboratory	長崎純心大学C221		
Tel	095-846-0084 / 090-5086-3790 (Softbank)		
Office hours	Directly before or after class, or by email		
Aim	The key to developing most skills is the combination of “knowledge” and “practice”, based on the course text and a DVD, students will be given the opportunity to further develop their communication skills through study and regular practice.		
Method	The course will be based around the text, plus some additional materials. This will cover reading, writing, listening and speaking assignments, pair and group work/ discussions. Regular assignments/ short tests will be based around the text book's self study CD and online e-learning material. A DVD movie will be used to provide authentic English as well as providing the basis for Readers' theater styled assignments.		
Goal	After completing this course students should be more confident in understanding and speaking authentic English, including making use of appropriate intonation.		
Class outline/Con	1. Oct. 3. Course outline, elements of an effective presentation - student self introductions (audio recorded), ~ last 10 minutes DVD every week 2. Oct. 10. My interests, introduction to the textbook's self study CD and e-learning content 3. Oct. 17. My interests, introduction to the Readers' theater styled assignments 4. Oct. 24. Descriptions 5. Oct. 3. Descriptions, Readers' theater styled assignment 1 (audio recorded) 6. Nov. 7. Rain or shine 7. Nov. 14. Rain or shine 8. Nov. 21. Life at home, Readers' theater styled assignment 2 (audio recorded)		

	9. Nov. 28. Life at home 10. Dec. 5. Health 11. Dec. 12. Health, Readers' theater styled assignment 2 (audio recorded) 12. Dec. 19. Health 13. Dec. 26. What's on TV 14. Jan. 9. What's on TV 15. Jan. 16. What's on TV, final exam explanation 16. Jan. 30. Final (textbook) exam (online - includes listening and writing), Readers' theater styled assignment, submit impressions of the Narnia movie (handwritten in English)
Key word	Reading, writing, listening, speaking, vocal variety, intonation
Textbook,Teaching material,and Reference book	Four Corners 2 Student's Book A with Online Workbook - ISBN: 9781107680494 Jack C. Richards • David Bohlke 著, DVD - movie (The Lion, The Witch and The Wardrobe) subtitle text data available at <a href="http://murraylawn.org/narnia.pdf">http://murraylawn.org/narnia.pdf</a>
Evaluation	Regular assignments/ short tests – text book work (incl. online e-learning material) 40%, interview 20%, end of term exam 30% (textbook and Radio Theater), Attitude (incl. punctuality) 10%
Requirements	Students are expected to come to class on time with the textbook, and a dictionary. Classes are conducted in English, this includes all class and assignment/ examination instructions. If anything is not understood it is the students responsibility to ask for clarification.
Location	While the textbook will provide mainly a review of English that may have or should have been learned at High School, the main focus will be on improving student's ability to actually use this English in real time conversations. Emphasis will also be given to the appropriate use of vocal variety or intonation to enhance the spoken content.
Study and educational target of this subject	The student should be able to express their intent through not only words but also through appropriate use of vocal variety.
Remarks(URL)	<a href="http://murraylawn.org/narnia.pdf">http://murraylawn.org/narnia.pdf</a>
Remarks(Preparation study etc.)	Coverage of the above will be optimized to match the student's pace and interests.







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	TUE 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003007	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Melissa Ramos Macalalad		
Professor in charge of the subject	Melissa Ramos Macalalad		
Professor(s)	Melissa Ramos Macalalad		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-14		
Object Student	1st, 2nd, 3rd, 4th		
E-mail address	cgsatuito@aqr.bbiq.jp		
Laboratory			
Tel	095-883-4228		
Office hours	by appointment		
Aim	To improve overall English language communication skills		
Method	Listening, speaking and reading exercises in class using textbook and class audio.		
Goal	To improve overall English language communication skills.		
Class outline/Con	Using the textbook and its audio (CD), listening, speaking and reading exercises will be undertaken.		
	planTime	contents	
	1	General introduction of the course and its requirements; introduction of main points to consider in oral communication, such as pronunciation, intonation, word stress, rhythm, etc. Review of interrogatives.	
	2	Unit 7, A & B	
	3	Unit 7, C & D	
	4	Unit 8, A & B	
	5	Unit 8, C & D	
	6	Unit 9, A & B	
	7	Unit 9, C & D	
	8	Mid-term written examination	
	9	Unit 10, A & B	
	10	Unit 10, C & D	

	11	Unit 11, A & B
	12	Unit 11, C & D
	13	Unit 12, A & B
	14	Unit 12, C & D
	15	Culminating activity--oral presentations in class
	16	Final written examination
Key word	listening, speaking, reading	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Four Corners 1B, ISBN978-0-521-12660-1 (Cambridge University Press), class audio	
Evaluation	Mid-term Written Examination: 40% Oral Presentation: 20% Final Written Examination: 40%	
Requirements	Four Corners Student Book ISBN 978-0-521-12660-1 (Cambridge University Press)	
Location		
Study and educational target of this subject	Overall improvement of English communication skills	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)		





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	TUE 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003008	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Melissa Ramos Macalalad		
Professor in charge of the subject	Melissa Ramos Macalalad		
Professor(s)	Melissa Ramos Macalalad		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-14		
Object Student	1st, 2nd, 3rd, 4th		
E-mail address	cgsatuito@aqr.bbiq.jp		
Laboratory			
Tel	095-883-4228		
Office hours	by appointment		
Aim	To improve overall English language communication skills		
Method	Listening, speaking and reading exercises in class using textbook and class audio		
Goal	To improve overall English language communication skills		
Class outline/Con	Using the textbook and its audio (CD), listening, speaking and reading practice will be undertaken. The students will be guided in making their own conversation pieces.		
	planTime	contents	
	1	Explanation of course requirements and schedule. Unit 1- typical sentence patterns	
	2	Unit 2- typical sentence patterns	
	3	Unit 3- Subject pronouns	
	4	Lecture 2 (interrogatives) and Unit 4- Yes/No question patterns and what & how questions	
	5	Unit 5- question patterns using how many/much/long, etc.	
	6	Lecture 3 (modals) and Unit 6- sentences using modals 1	
	7	Unit 7- sentences using modals 2	
	8	Mid-term written examination	
	9	Lecture 4 (noun clauses) and Unit 8- sentences using noun clauses 1	
	10	Unit 9- sentences using noun clauses 2	

	11	Lecture 5 (tenses) and Unit 10- Present perfect tense
	12	Unit 11- Progressive and passive forms
	13	Unit 12- Comparatives and superlatives
	14	Lecture 6 (verb patterns) and Unit 13- sentence patterns using subject + verb + person + to do~
	15	Lecture 6 (verb patterns) and Unit 14- causative verbs
	16	Final written examination
Key word	listening, speaking, reading	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Let's Make a Skit Presentation ISBN978-4-269-44027-2 Publisher: EIHOSHA	
Evaluation	Mid-term Written Examination: 50% Final Written Examination: 50%	
Requirements	Textbook: Let's Make a Skit Presentation ISBN978-4-269-44027-2 Publisher: EIHOSHA	
Location		
Study and educational target of this subject	Overall improvement of English communication skills	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)		





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	FRI 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003009	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Melissa Ramos Macalalad		
Professor in charge of the subject	Melissa Ramos Macalalad		
Professor(s)	Melissa Ramos Macalalad		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-14		
Object Student	1st, 2nd, 3rd, 4th		
E-mail address	cgsatuito@aqr.bbiq.jp		
Laboratory			
Tel	095-883-4228		
Office hours	by appointment		
Aim	To improve overall English language communication skills		
Method	Using the textbook and its audio (CD), listening, speaking and reading practice will be undertaken. The students will be guided in making their own conversation pieces.		
Goal	To improve overall English language communication skills.		
Class outline/Con	Using the textbook and its audio (CD), listening, speaking and reading practice will be undertaken. The students will be guided in making their own conversation pieces.		
	planTime	contents	
	1	Explanation of course requirements and schedule. Unit 1- typical sentence patterns	
	2	Unit 2- typical sentence patterns	
	3	Unit 3- Subject pronouns	
	4	Lecture 2 (interrogatives) and Unit 4- Yes/No question patterns and what & how questions	
	5	Unit 5- question patterns using how many/much/long, etc.	
	6	Lecture 3 (modals) and Unit 6-sentences using modals 1	
	7	Unit 7- sentences using modals 2	
	8	Mid-term written examination	
	9	Lecture 4 (noun clauses) and Unit 8- sentences using noun clauses 1	

	10	Unit 9- sentences using noun clauses 2
	11	Lecture 5 (tenses) and Unit 10- Present perfect tense
	12	Unit 11- Progressive and passive forms
	13	Unit 12- comparatives and superlatives
	14	Lecture 6 (verb patterns) and Unit 13- sentence pattern using subject + verb + person + to do~
	15	Lecture 6 (verb patterns) and unit 14- causative verbs
	16	Final written examination
Key word	listening, speaking, reading	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Let's Make a Skit Presentation ISBN978-4-269-44027-2 Publisher: EIHOSHA	
Evaluation	Mid-term Written Examination: 50% Final Written Examination: 50%	
Requirements	Textbook: Let'S Make a Skit Presentation ISBN978-4-269-44027-2 Publisher: EIHOSHA	
Location		
Study and educational target of this subject	Overall improvement of English communication skills	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)		





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003010	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(L5)		
編集担当教員	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(科目責任者)	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ルール D. ミシェル		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-36(call2)		
対象学生（クラス等）	(L5)		
担当教員Eメールアドレス	mruhl@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	大学教育機能開発センター 2 F		
担当教員TEL	+ 81(0)95 - 819 - 2082		
担当教員オフィスアワー	月 - 金 12:00-12:45; 月・木 14：30－17：00		
授業のねらい	この授業では、英語の流暢さを向上させることを目的としています。Free Writing、Free Readingやアクティブ・リスニング、広範囲のリーディングをとり入れて何週間も続けていきます。生徒は、マインドマップの作り方と5W1Hや例を含めた Personal Storiesの作り方を学びます。広範囲のリーディングを通して、生徒は多方面にわたるテーマに詳しくなり、また Personal Storiesや引用文の中でこれらのテーマがわかるようになります。理論的な文章を書くことは、トピックやPersonal Storiesや広範囲のリーディング、またFree Writing、Free Speakingなど主な学習範囲で使用した例と関連づけて実践していきます。		
授業方法（学習指導法）	毎週行うFree Writingやリーディング、クラスログ、マップ、クラスでの活動は用意された授業用ノートに保存をしていきます。アクティブ・リスニングを用いて、トピックやStoriesを個別またはパートナーと録音します。2つのアクティブ・リスニングの文章を書き、それが採点されます。複数あるスピーキングの例からスピーキング・ポートフォリオをつくります。また、これは生徒同士で採点します。録音したものはすべてUSBに保存してください。学術的な文章を書く課題（2回）は、宿題となります。生徒の質問に答えたり、教員から例を挙げてもらったりする時間は十分にあります。授業は真面目に取り組み、毎週宿題をかかさずに行ってください。		
授業到達目標	事前に書いた文章を読むのではなく、経験や詳細、例を挙げながら自分のことを話せるようになること。 アクティブ・リスニング（相槌）の重要性を実感し、書かれた文章をアクティブ・リスニングで表現できる。 理論的で複雑な文章を2つ書き上げる。 英語を流暢に読み・書き・話す能力と速読力を向上させること。		
	第1回 Purchase books; Class Outline, timetable and weekly Basic Homework (B.H.W.) 第2回 Interview Topics and Mind Mapping; Reading Benchmark. 第3回 Active Listening intro - Homepage; Topic		

授業内容	Interviews (Answer 8 questions). 第4回 Record topics solo using maps & with a partner Active Listening(AL)&TPO 第5回 1st Speaking Fluency Check 第6回 Introduce Einstein Quotes and Paragraph writing;choose a quote. 第7回 Einstein Quote Solo; Introduce Homepage Stories & Speaking Portfolio options. 第8回 Midterm Check- Basic Homework&Narrative Essay 1. 第9回 Portfolio Choices and Practice Schedule must be finished in class today. 第10回Midterm Speaking Fluency Check. 第11回 X-Factors with personal stories. 第12回 X-Factors with Speaking & AL 第13回 Record and check Personal Story Script with X-Factors. 第14回 Final Speaking Fluency Check. 第15回 Random Partner Portfolio Evaluations & Portfolio Self Evaluations. 第16回 Final Class Check- Basic Homework & Narrative Essay 2.
キーワード	extensive Flow mind map narrative portfolio timed
教科書・教材・参考書	5 Books for Extensive Reading@ ¥ 3800 *マイク付ヘッドフォン、4GBのUSBフラッシュメモリー@ ¥ 2800 *カラーペンx5と蛍光ペンx2
成績評価の方法・基準等	Basic Homework 25% Speaking Portfolio 25% Active Listening 25% Paragraph Writing 25%
受講要件（履修条件）	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考（URL）	
備考（準備学習等）	







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003011	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(E1)		
編集担当教員	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(科目責任者)	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ルール D. ミシェル		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-36(call2)		
対象学生（クラス等）	(E1)		
担当教員Eメールアドレス	mruhl@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	大学教育機能開発センター 2 F		
担当教員TEL	+ 81(0)95 - 819 - 2082		
担当教員オフィスアワー	月 - 金 12:00-12:45; 月・木 14：30－17：00		
授業のねらい	この授業では、英語の流暢さを向上させることを目的としています。Free Writing、Free Readingやアクティブ・リスニング、広範囲のリーディングをとり入れて何週間も続けていきます。生徒は、マインドマップの作り方と5W1Hや例を含めた Personal Storiesの作り方を学びます。広範囲のリーディングを通して、生徒は多方面にわたるテーマに詳しくなり、また Personal Storiesや引用文の中でこれらのテーマがわかるようになります。理論的な文章を書くことは、トピックやPersonal Storiesや広範囲のリーディング、またFree Writing、Free Speakingなど主な学習範囲で使用した例と関連づけて実践していきます。		
授業方法（学習指導法）	毎週行うFree Writingやリーディング、クラスログ、マップ、クラスでの活動は用意された授業用ノートに保存をしていきます。アクティブ・リスニングを用いて、トピックやStoriesを個別またはパートナーと録音します。2つのアクティブ・リスニングの文章を書き、それが採点されます。複数あるスピーキングの例からスピーキング・ポートフォリオをつくります。また、これは生徒同士で採点します。録音したものはすべてUSBに保存してください。学術的な文章を書く課題（2回）は、宿題となります。生徒の質問に答えたり、教員から例を挙げてもらったりする時間は十分にあります。授業は真面目に取り組み、毎週宿題をかかさずに行ってください。		
授業到達目標	事前に書いた文章を読むのではなく、経験や詳細、例を挙げながら自分のことを話せるようになること。 アクティブ・リスニング（相槌）の重要性を実感し、書かれた文章をアクティブ・リスニングで表現できる。 理論的で複雑な文章を2つ書き上げる。 英語を流暢に読み・書き・話す能力と速読力を向上させること。		
	第1回 Purchase books; Class Outline, timetable and weekly Basic Homework (B.H.W.) 第2回 Interview Topics and Mind Mapping; Reading Benchmark. 第3回 Active Listening intro - Homepage; Topic		

授業内容	Interviews (Answer 8 questions). 第4回 Record topics solo using maps & with a partner Active Listening(AL)&TPO 第5回 1st Speaking Fluency Check 第6回 Introduce Einstein Quotes and Paragraph writing;choose a quote. 第7回 Einstein Quote Solo; Introduce Homepage Stories & Speaking Portfolio options. 第8回 Midterm Check- Basic Homework&Narrative Essay 1. 第9回 Portfolio Choices and Practice Schedule must be finished in class today. 第10回Midterm Speaking Fluency Check. 第11回 X-Factors with personal stories. 第12回 X-Factors with Speaking & AL 第13回 Record and check Personal Story Script with X-Factors. 第14回 Final Speaking Fluency Check. 第15回 Random Partner Portfolio Evaluations & Portfolio Self Evaluations. 第16回 Final Class Check- Basic Homework & Narrative Essay 2.
キーワード	extensive Flow mind map narrative portfolio timed
教科書・教材・参考書	5 Books for Extensive Reading@ ¥ 3800 *マイク付ヘッドフォン、4GBのUSBフラッシュメモリー@ ¥ 2800 *カラーペンx5と蛍光ペンx2
成績評価の方法・基準等	Basic Homework 25% Speaking Portfolio 25% Active Listening 25% Paragraph Writing 25%
受講要件（履修条件）	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考（URL）	
備考（準備学習等）	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水 2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003012	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ (K4)		
編集担当教員	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(科目責任者)	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ルール D. ミシェル		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-45(call3)		
対象学生（クラス等）	(K4)		
担当教員Eメールアドレス	mruhl@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	大学教育機能開発センター 2 F		
担当教員TEL	+ 81(0)95 - 819 - 2082		
担当教員オフィスアワー	月 - 金 12:00-12:45; 月・木 14：30－17：00		
授業のねらい	この授業では、英語の流暢さを向上させることを目的としています。Free Writing、Free Readingやアクティブ・リスニング、広範囲のリーディングをとり入れて何週間も続けていきます。生徒は、マインドマップの作り方と5W1Hや例を含めた Personal Storiesの作り方を学びます。広範囲のリーディングを通して、生徒は多方面にわたるテーマに詳しくなり、また Personal Storiesや引用文の中でこれらのテーマがわかるようになります。理論的な文章を書くことは、トピックやPersonal Storiesや広範囲のリーディング、またFree Writing、Free Speakingなど主な学習範囲で使用した例と関連づけて実践していきます。		
授業方法（学習指導法）	毎週行うFree Writingやリーディング、クラスログ、マップ、クラスでの活動は用意された授業用ノートに保存をしていきます。アクティブ・リスニングを用いて、トピックやStoriesを個別またはパートナーと録音します。2つのアクティブ・リスニングの文章を書き、それが採点されます。複数あるスピーキングの例からスピーキング・ポートフォリオをつくります。また、これは生徒同士で採点します。録音したものはすべてUSBに保存してください。学術的な文章を書く課題（2回）は、宿題となります。生徒の質問に答えたり、教員から例を挙げてもらったりする時間は十分にあります。授業は真面目に取り組み、毎週宿題をかかさずに行ってください。		
授業到達目標	事前に書いた文章を読むのではなく、経験や詳細、例を挙げながら自分のことを話せるようになること。 アクティブ・リスニング（相槌）の重要性を実感し、書かれた文章をアクティブ・リスニングで表現できる。 理論的で複雑な文章を2つ書き上げる。 英語を流暢に読み・書き・話す能力と速読力を向上させること。		
	第1回 Purchase books; Class Outline, timetable and weekly Basic Homework (B.H.W.) 第2回 Interview Topics and Mind Mapping; Reading Benchmark. 第3回 Active Listening intro - Homepage; Topic		

授業内容	Interviews (Answer 8 questions). 第4回 Record topics solo using maps & with a partner Active Listening(AL)&TPO 第5回 1st Speaking Fluency Check 第6回 Introduce Einstein Quotes and Paragraph writing;choose a quote. 第7回 Einstein Quote Solo; Introduce Homepage Stories & Speaking Portfolio options. 第8回 Midterm Check- Basic Homework&Narrative Essay 1. 第9回 Portfolio Choices and Practice Schedule must be finished in class today. 第10回Midterm Speaking Fluency Check. 第11回 X-Factors with personal stories. 第12回 X-Factors with Speaking & AL 第13回 Record and check Personal Story Script with X-Factors. 第14回 Final Speaking Fluency Check. 第15回 Random Partner Portfolio Evaluations & Portfolio Self Evaluations. 第16回 Final Class Check- Basic Homework & Narrative Essay 2.
キーワード	extensive Flow mind map narrative portfolio timed
教科書・教材・参考書	5 Books for Extensive Reading@ ¥ 3800 *マイク付ヘッドフォン、4GBのUSBフラッシュメモリー@ ¥ 2800 *カラーペンx5と蛍光ペンx2
成績評価の方法・基準等	Basic Homework 25% Speaking Portfolio 25% Active Listening 25% Paragraph Writing 25%
受講要件（履修条件）	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考（URL）	
備考（準備学習等）	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003013	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(P2)		
編集担当教員	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(科目責任者)	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ルール D. ミシェル		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-45(call3)		
対象学生（クラス等）	(P2)		
担当教員Eメールアドレス	mruhl@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	大学教育機能開発センター 2 F		
担当教員TEL	+ 81(0)95 - 819 - 2082		
担当教員オフィスアワー	月 - 金 12:00-12:45; 月・木 14：30－17：00		
授業のねらい	この授業では、英語の流暢さを向上させることを目的としています。Free Writing、Free Readingやアクティブ・リスニング、広範囲のリーディングをとり入れて何週間も続けていきます。生徒は、マインドマップの作り方と5W1Hや例を含めた Personal Storiesの作り方を学びます。広範囲のリーディングを通して、生徒は多方面にわたるテーマに詳しくなり、また Personal Storiesや引用文の中でこれらのテーマがわかるようになります。理論的な文章を書くことは、トピックやPersonal Storiesや広範囲のリーディング、またFree Writing、Free Speakingなど主な学習範囲で使った例と関連づけて実践していきます。		
授業方法（学習指導法）	毎週行うFree Writingやリーディング、クラスログ、マップ、クラスでの活動は用意された授業用ノートに保存をしていきます。アクティブ・リスニングを用いて、トピックやStoriesを個別またはパートナーと録音します。2つのアクティブ・リスニングの文章を書き、それが採点されます。複数あるスピーキングの例からスピーキング・ポートフォリオをつくります。また、これは生徒同士で採点します。録音したものはすべてUSBに保存してください。学術的な文章を書く課題（2回）は、宿題となります。生徒の質問に答えたり、教員から例を挙げてもらったりする時間は十分にあります。授業は真面目に取り組み、毎週宿題をかかさずに行ってください。		
授業到達目標	事前に書いた文章を読むのではなく、経験や詳細、例を挙げながら自分のことを話せるようになること。 アクティブ・リスニング（相槌）の重要性を実感し、書かれた文章をアクティブ・リスニングで表現できる。 理論的で複雑な文章を2つ書き上げる。 英語を流暢に読み・書き・話す能力と速読力を向上させること。		
	第1回 Purchase books; Class Outline, timetable and weekly Basic Homework (B.H.W.) 第2回 Interview Topics and Mind Mapping; Reading Benchmark. 第3回 Active Listening intro - Homepage; Topic		

授業内容	Interviews (Answer 8 questions). 第4回 Record topics solo using maps & with a partner Active Listening(AL)&TPO 第5回 1st Speaking Fluency Check 第6回 Introduce Einstein Quotes and Paragraph writing;choose a quote. 第7回 Einstein Quote Solo; Introduce Homepage Stories & Speaking Portfolio options. 第8回 Midterm Check- Basic Homework&Narrative Essay 1. 第9回 Portfolio Choices and Practice Schedule must be finished in class today. 第10回Midterm Speaking Fluency Check. 第11回 X-Factors with personal stories. 第12回 X-Factors with Speaking & AL 第13回 Record and check Personal Story Script with X-Factors. 第14回 Final Speaking Fluency Check. 第15回 Random Partner Portfolio Evaluations & Portfolio Self Evaluations. 第16回 Final Class Check- Basic Homework & Narrative Essay 2.
キーワード	extensive Flow mind map narrative portfolio timed
教科書・教材・参考書	5 Books for Extensive Reading@ ¥ 3800 *マイク付ヘッドフォン、4GBのUSBフラッシュメモリー@ ¥ 2800 *カラーペンx5と蛍光ペンx2
成績評価の方法・基準等	Basic Homework 25% Speaking Portfolio 25% Active Listening 25% Paragraph Writing 25%
受講要件（履修条件）	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考（URL）	
備考（準備学習等）	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003014	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(D1・2)		
編集担当教員	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(科目責任者)	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	カトローニ ピノ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-31		
対象学生（クラス等）	(T7)		
担当教員Eメールアドレス	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	819-2365		
担当教員オフィスアワー	Before and after class and by appointment		
授業のねらい	The aim of this class to help students develop their English proficiency levels in the four skill s of speaking, listening, reading, and writing, and to increase their content knowledge of curr ent affairs and global issues.		
授業方法（学習指導法）	This class will be taught using various methods including lectures, listening exercises using C Ds, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets and will be asked to engage in discussions and projects regarding these issues. The instructor will ma ke every effort to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
授業到達目標	Building upon what students learned in English Communication I, the main goals of this class are to develop students' English abilities and to raise awareness regarding global issues. Whil e there will be an emphasis on oral communication, four skills (i.e., speaking, listening, readi ng, and writing) will be integrated in this course.		
	Each class will cover one of the units in the textbook and will include the following steps: (1) Exploration of the topic through communicative activities (2) Listening exercises and activities (3) Reading and Writing exercises		
	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu	

授業内容	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
キーワード	Task-Based Learning, Intercultural Communication	
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu  Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
成績評価の方法・基準等	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
受講要件（履修条件）		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標	The educational targets are to increase students' English skills and develop content knowledge of world affairs and issues.	
備考（URL）		
備考（準備学習等）	Consistent attendance and active participation are necessary for students to have success in this class. It would also be a good idea for students to bring a Japanese-English bilingual dictionary to class.	







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003015	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ (M5)		
編集担当教員	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(科目責任者)	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ルール D. ミシェル		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-25		
対象学生（クラス等）	(M5)		
担当教員Eメールアドレス	mruhl@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	大学教育機能開発センター 2 F		
担当教員TEL	+ 81(0)95 - 819 - 2082		
担当教員オフィスアワー	月 - 金 12:00-12:45; 月・木 14：30－17：00		
授業のねらい	この授業では、英語の流暢さを向上させることを目的としています。Free Writing、Free Readingやアクティブ・リスニング、広範囲のリーディングをとり入れて何週間も続けていきます。生徒は、マインドマップの作り方と5W1Hや例を含めた Personal Storiesの作り方を学びます。広範囲のリーディングを通して、生徒は多方面にわたるテーマに詳しくなり、また Personal Storiesや引用文の中でこれらのテーマがわかるようになります。理論的な文章を書くことは、トピックやPersonal Storiesや広範囲のリーディング、またFree Writing、Free Speakingなど主な学習範囲で使った例と関連づけて実践していきます。		
授業方法（学習指導法）	毎週行うFree Writingやリーディング、クラスログ、マップ、クラスでの活動は用意された授業用ノートに保存をしていきます。アクティブ・リスニングを用いて、トピックやStoriesを個別またはパートナーと録音します。2つのアクティブ・リスニングの文章を書き、それが採点されます。複数あるスピーキングの例からスピーキング・ポートフォリオをつくります。また、これは生徒同士で採点します。録音したものはすべてUSBに保存してください。学術的な文章を書く課題（2回）は、宿題となります。生徒の質問に答えたり、教員から例を挙げてもらったりする時間は十分にあります。授業は真面目に取り組み、毎週宿題をかかさずに行ってください。		
授業到達目標	事前に書いた文章を読むのではなく、経験や詳細、例を挙げながら自分のことを話せるようになること。 アクティブ・リスニング（相槌）の重要性を実感し、書かれた文章をアクティブ・リスニングで表現できる。 理論的で複雑な文章を2つ書き上げる。 英語を流暢に読み・書き・話す能力と速読力を向上させること。		
	第1回 Purchase books; Class Outline, timetable and weekly Basic Homework (B.H.W.) 第2回 Interview Topics and Mind Mapping; Reading Benchmark. 第3回 Active Listening intro - Homepage; Topic		

授業内容	Interviews (Answer 8 questions). 第4回 Record topics solo using maps & with a partner Active Listening(AL)&TPO 第5回 1st Speaking Fluency Check 第6回 Introduce Einstein Quotes and Paragraph writing;choose a quote. 第7回 Einstein Quote Solo; Introduce Homepage Stories & Speaking Portfolio options. 第8回 Midterm Check- Basic Homework&Narrative Essay 1. 第9回 Portfolio Choices and Practice Schedule must be finished in class today. 第10回Midterm Speaking Fluency Check. 第11回 X-Factors with personal stories. 第12回 X-Factors with Speaking & AL 第13回 Record and check Personal Story Script with X-Factors. 第14回 Final Speaking Fluency Check. 第15回 Random Partner Portfolio Evaluations & Portfolio Self Evaluations. 第16回 Final Class Check- Basic Homework & Narrative Essay 2.
キーワード	extensive Flow mind map narrative portfolio timed
教科書・教材・参考書	5 Books for Extensive Reading@ ¥ 3800 *マイク付ヘッドフォン、4GBのUSBフラッシュメモリー@ ¥ 2800 *カラーペンx5と蛍光ペンx2
成績評価の方法・基準等	Basic Homework 25% Speaking Portfolio 25% Active Listening 25% Paragraph Writing 25%
受講要件（履修条件）	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考（URL）	
備考（準備学習等）	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	TUE 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003016	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Collins William Sherwood		
Professor in charge of the subject	Collins William Sherwood		
Professor(s)	Collins William Sherwood		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomC-35(call1)		
Object Student	F2		
E-mail address	william@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2083		
Office hours	月：1時～2時半まで 火：4時以降 水：10時30分～12時まで 木：1時～2時 金：4時以降		
Aim	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency & conversation s kills (2)To improve students' listening comprehension through online listenin g content 3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To b uild vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
Method	クラス中での会話練習以外にクラス外でもリスニングとスピーキングの練習 をしてリスニングとスピーキング記録をつけます。リスニング記録は英語の ホームページにアクセスし英語ニュースビデオや会話ビデオ、洋楽ビデオな どのlistening materialsを聞いて、問題を解いたりShadowingというプラクテ ィススピーキングをしたりします。スピーキング記録は、学期中に授業時間 内外にホームページやEnglish Communication冊子からテーマを選んで、自 分の経験話を作ってFree Writing・録音してクラスのオンラインFree Writing ・オーディオにアップロードし、友達の話の感想も残したものです。Story- Sharing Daysにはパートナーとの会話を録音します。学期末に学期中に録音 した全ての会話(授業中録音)とオーディオ・Free Writingフォーラムアップ ロード(授業外の"self-study自習")をまとめてスピーキング記録として提出し ます。期末試験はスピーキングが主ですから地道なスピーキング、リスニン グ練習をいつも心がけて下さい。またVocabulary Exam、フリーリーディン グやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り入れ る予定です。		
Goal			
	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking &		

Class outline/Con	Vocabulary) 第 2 回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第 3 回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第 4 回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第 5 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第 6 回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第 7 回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第 8 回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第 9 回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第 1 0 回 Story-Sharing Day#2 第 1 1 回 "Truman Show" Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
Key word	Storytelling, E-Learning, Free Writing/Audio Forum, News Listening
Textbook,Teaching material,and Reference book	"Martin Luther King," & "Billy Elliot" (Graded Readers)
Evaluation	Speaking/Free-Writing/Listening Record 35% Participation 25% Vocabulary Test & Notebook 20% Speaking Exam 20%
Requirements	
Location	
Study and educational target of this subject	
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	TUE 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003017	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Collins William Sherwood		
Professor in charge of the subject	Collins William Sherwood		
Professor(s)	Collins William Sherwood		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomC-35(call1)		
Object Student	E2		
E-mail address	william@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2083		
Office hours	月：1時～2時半まで 火：4時以降 水：10時30分～12時まで 木：1時～2時 金：4時以降		
Aim	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency & conversation s kills (2)To improve students' listening comprehension through online listenin g content 3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To b uild vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
Method	クラス中での会話練習以外にクラス外でもリスニングとスピーキングの練習 をしてリスニングとスピーキング記録をつけます。リスニング記録は英語の ホームページにアクセスし英語ニュースビデオや会話ビデオ、洋楽ビデオな どのlistening materialsを聞いて、問題を解いたりShadowingというプラクテ ィススピーキングをしたりします。スピーキング記録は、学期中に授業時間 内外にホームページやEnglish Communication冊子からテーマを選んで、自 分の経験話を作ってFree Writing・録音してクラスのオンラインFree Writing ・オーディオにアップロードし、友達の話の感想も残したものです。Story- Sharing Daysにはパートナーとの会話を録音します。学期末に学期中に録音 した全ての会話(授業中録音)とオーディオ・Free Writingフォーラムアップ ロード(授業外の"self-study自習")をまとめてスピーキング記録として提出し ます。期末試験はスピーキングが主ですから地道なスピーキング、リスニン グ練習をいつも心がけて下さい。またVocabulary Exam、フリーリーディン グやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り入れ る予定です。		
Goal			
	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary)		

Class outline/Con	第 2 回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第 3 回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第 4 回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第 5 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第 6 回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第 7 回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第 8 回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第 9 回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第 1 0 回 Story-Sharing Day#2 第 1 1 回 "Truman Show" Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
Key word	Storytelling, E-Learning, Free Writing/Audio Forum, News Listening
Textbook,Teaching material,and Reference book	"Martin Luther King," & "Billy Elliot" (Graded Readers)
Evaluation	Speaking/Free-Writing/Listening Record 35% Participation 25% Vocabulary Test & Notebook 20% Speaking Exam 20%
Requirements	
Location	
Study and educational target of this subject	
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 1
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003018	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Collins William Sherwood		
Professor in charge of the subject	Collins William Sherwood		
Professor(s)	Collins William Sherwood		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomC-35(call1)		
Object Student	E6		
E-mail address	william@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2083		
Office hours	月：1時～2時半まで 火：4時以降 水：10時30分～12時まで 木：1時～2時 金：4時以降		
Aim	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency & conversation s kills (2)To improve students' listening comprehension through online listenin g content 3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To b uild vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
Method	クラス中での会話練習以外にクラス外でもリスニングとスピーキングの練習 をしてリスニングとスピーキング記録をつけます。リスニング記録は英語の ホームページにアクセスし英語ニュースビデオや会話ビデオ、洋楽ビデオな どのlistening materialsを聞いて、問題を解いたりShadowingというプラクテ ィススピーキングをしたりします。スピーキング記録は、学期中に授業時間 内外にホームページやEnglish Communication冊子からテーマを選んで、自 分の経験話を作ってFree Writing・録音してクラスのオンラインFree Writing ・オーディオにアップロードし、友達の話の感想も残したものです。Story- Sharing Daysにはパートナーとの会話を録音します。学期末に学期中に録音 した全ての会話(授業中録音)とオーディオ・Free Writingフォーラムアップ ロード(授業外の"self-study自習")をまとめてスピーキング記録として提出し ます。期末試験はスピーキングが主ですから地道なスピーキング、リスニン グ練習をいつも心がけて下さい。またVocabulary Exam、フリーリーディン グやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り入れ る予定です。		
Goal			
	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking &		

Class outline/Con	Vocabulary) 第 2 回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第 3 回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第 4 回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第 5 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第 6 回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第 7 回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第 8 回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第 9 回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第 1 0 回 Story-Sharing Day#2 第 1 1 回 "Truman Show" Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
Key word	Storytelling, E-Learning, Free Writing/Audio Forum, News Listening
Textbook,Teaching material,and Reference book	"Martin Luther King," & "Billy Elliot" (Graded Readers)
Evaluation	Speaking/Free-Writing/Listening Record 35% Participation 25% Vocabulary Test & Notebook 20% Speaking Exam 20%
Requirements	
Location	
Study and educational target of this subject	
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003019	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Collins William Sherwood		
Professor in charge of the subject	Collins William Sherwood		
Professor(s)	Collins William Sherwood		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomC-36(call2)		
Object Student	M2		
E-mail address	william@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2083		
Office hours	月：1時～2時半まで 火：4時以降 水：10時30分～12時まで 木：1時～2時 金：4時以降		
Aim	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency & conversation s kills (2)To improve students' listening comprehension through online listenin g content 3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To b uild vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
Method	クラス中での会話練習以外にクラス外でもリスニングとスピーキングの練習 をしてリスニングとスピーキング記録をつけます。リスニング記録は英語の ホームページにアクセスし英語ニュースビデオや会話ビデオ、洋楽ビデオな どのlistening materialsを聞いて、問題を解いたりShadowingというプラクテ ィススピーキングをしたりします。スピーキング記録は、学期中に授業時間 内外にホームページやEnglish Communication冊子からテーマを選んで、自 分の経験話を作ってFree Writing・録音してクラスのオンラインFree Writing ・オーディオにアップロードし、友達の話の感想も残したものです。Story- Sharing Daysにはパートナーとの会話を録音します。学期末に学期中に録音 した全ての会話(授業中録音)とオーディオ・Free Writingフォーラムアップ ロード(授業外の"self-study自習")をまとめてスピーキング記録として提出し ます。期末試験はスピーキングが主ですから地道なスピーキング、リスニン グ練習をいつも心がけて下さい。またVocabulary Exam、フリーリーディン グやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り入れ る予定です。		
Goal			
	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary)		

Class outline/Con	第2回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第3回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第4回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第5回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第6回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第7回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第8回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第9回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第10回 Story-Sharing Day#2 第11回 "Truman Show" Viewing 第12回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第13回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第14回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第15回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第16回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
Key word	Storytelling, E-Learning, Free Writing/Audio Forum, News Listening
Textbook,Teaching material,and Reference book	"Martin Luther King," & "Billy Elliot" (Graded Readers)
Evaluation	Speaking/Free-Writing/Listening Record 35% Participation 25% Vocabulary Test & Notebook 20% Speaking Exam 20%
Requirements	
Location	
Study and educational target of this subject	
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	FRI 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003020	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Collins William Sherwood		
Professor in charge of the subject	Collins William Sherwood		
Professor(s)	Collins William Sherwood		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomC-25		
Object Student	T6		
E-mail address	william@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2083		
Office hours	月：1時～2時半まで 火：4時以降 水：10時30分～12時まで 木：1時～2時 金：4時以降		
Aim	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency & conversation s kills (2)To improve students' listening comprehension through online listenin g content 3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To b uild vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
Method	クラス中での会話練習以外にクラス外でもリスニングとスピーキングの練習 をしてリスニングとスピーキング記録をつけます。リスニング記録は英語の ホームページにアクセスし英語ニュースビデオや会話ビデオ、洋楽ビデオな どのlistening materialsを聞いて、問題を解いたりShadowingというプラクテ ィススピーキングをしたりします。スピーキング記録は、学期中に授業時間 内外にホームページやEnglish Communication冊子からテーマを選んで、自 分の経験話を作ってFree Writing・録音してクラスのオンラインFree Writing ・オーディオにアップロードし、友達の話の感想も残したものです。Story- Sharing Daysにはパートナーとの会話を録音します。学期末に学期中に録音 した全ての会話(授業中録音)とオーディオ・Free Writingフォーラムアップ ロード(授業外の"self-study自習")をまとめてスピーキング記録として提出し ます。期末試験はスピーキングが主ですから地道なスピーキング、リスニン グ練習をいつも心がけて下さい。またVocabulary Exam、フリーリーディン グやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り入れ る予定です。		
Goal			
	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary)		

Class outline/Con	第 2 回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第 3 回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第 4 回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第 5 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第 6 回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第 7 回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第 8 回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第 9 回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第 1 0 回 Story-Sharing Day#2 第 1 1 回 "Truman Show" Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
Key word	Storytelling, E-Learning, Free Writing/Audio Forum, News Listening
Textbook,Teaching material,and Reference book	"Martin Luther King," & "Billy Elliot" (Graded Readers)
Evaluation	Speaking/Free-Writing/Listening Record 35% Participation 25% Vocabulary Test & Notebook 20% Speaking Exam 20%
Requirements	
Location	
Study and educational target of this subject	
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	FRI 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003021	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Collins William Sherwood		
Professor in charge of the subject	Collins William Sherwood		
Professor(s)	Collins William Sherwood		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomB-44		
Object Student	M4		
E-mail address	william@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2083		
Office hours	月：1時～2時半まで 火：4時以降 水：10時30分～12時まで 木：1時～2時 金：4時以降		
Aim	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency & conversation s kills (2)To improve students' listening comprehension through online listenin g content 3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To b uild vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
Method	クラス中での会話練習以外にクラス外でもリスニングとスピーキングの練習 をしてリスニングとスピーキング記録をつけます。リスニング記録は英語の ホームページにアクセスし英語ニュースビデオや会話ビデオ、洋楽ビデオな どのlistening materialsを聞いて、問題を解いたりShadowingというプラクテ ィススピーキングをしたりします。スピーキング記録は、学期中に授業時間 内外にホームページやEnglish Communication冊子からテーマを選んで、自 分の経験話を作ってFree Writing・録音してクラスのオンラインFree Writing ・オーディオにアップロードし、友達の話の感想も残したものです。Story- Sharing Daysにはパートナーとの会話を録音します。学期末に学期中に録音 した全ての会話(授業中録音)とオーディオ・Free Writingフォーラムアップ ロード(授業外の"self-study自習")をまとめてスピーキング記録として提出し ます。期末試験はスピーキングが主ですから地道なスピーキング、リスニン グ練習をいつも心がけて下さい。またVocabulary Exam、フリーリーディン グやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り入れ る予定です。		
Goal			
	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary)		

Class outline/Con	第 2 回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第 3 回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第 4 回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第 5 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第 6 回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第 7 回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第 8 回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第 9 回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第 1 0 回 Story-Sharing Day#2 第 1 1 回 "Truman Show" Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
Key word	Storytelling, E-Learning, Free Writing/Audio Forum, News Listening
Textbook,Teaching material,and Reference book	"Martin Luther King," & "Billy Elliot" (Graded Readers)
Evaluation	Speaking/Free-Writing/Listening Record 35% Participation 25% Vocabulary Test & Notebook 20% Speaking Exam 20%
Requirements	
Location	
Study and educational target of this subject	
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	MON 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003022	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Pino Cutrone		
Professor in charge of the subject	Pino Cutrone		
Professor(s)	Pino Cutrone		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-42		
Object Student	Pharmacology		
E-mail address	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2365		
Office hours	Before and after class and by appointment		
Aim	The aim of this class to help students develop their English proficiency level in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, and to increase their content knowledge of current affairs and global issues.		
Method	This class will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets and will be asked to engage in discussions and projects regarding these issues. The instructor will make every effort to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
Goal	Building upon what students learned in English Communication I, the main goals of this class are to develop students' English abilities and to raise awareness regarding global issues. While there will be an emphasis on oral communication, four skills (i.e., speaking, listening, reading, and writing) will be integrated in this course.		
	Each class will cover one of the units in the textbook and will include the following steps: (1) Exploration of the topic through communicative activities (2) Listening exercises and activities (3) Reading and Writing exercises		
	planTime	contents	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	

Class outline/Con	3	Unit 3: Room and Board
	4	Unit 4: Finding Your Way Around
	5	Unit 5: Experience the Sights
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
Key word	Task-Based Learning, Intercultural Communication, Kyushu	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu  Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
Evaluation	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
Requirements		
Location		
Study and educational target of this subject	The educational targets are to increase students' English skills and develop content knowledge of world affairs and issues.	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)	Consistent attendance and active participation are necessary for students to have success in this class. It would also be a good idea for students to bring a Japanese-English bilingual dictionary to class.	







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	MON 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003023	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Pino Cutrone		
Professor in charge of the subject	Pino Cutrone		
Professor(s)	Pino Cutrone		
Class type			
Year	1th, 2th, 3th, 4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-42		
Object Student	Education		
E-mail address	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2365		
Office hours	Before and after class and by appointment		
Aim	The aim of this class to help students develop their English proficiency level in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, and to increase their content knowledge of current affairs and global issues.		
Method	This class will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets and will be asked to engage in discussions and projects regarding these issues. The instructor will make every effort to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
Goal	Building upon what students learned in English Communication I, the main goals of this class are to develop students' English abilities and to raise awareness regarding global issues. While there will be an emphasis on oral communication, four skills (i.e., speaking, listening, reading, and writing) will be integrated in this course.		
	Each class will cover one of the units in the textbook and will include the following steps: (1) Exploration of the topic through communicative activities (2) Listening exercises and activities (3) Reading and Writing exercises		
	planTime	contents	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	

Class outline/Con	3	Unit 3: Room and Board
	4	Unit 4: Finding Your Way Around
	5	Unit 5: Experience the Sights
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
Key word	TOEIC, Vocabulary Building, Grammar Review, News, Current Affairs, Global Issues, Health, Education	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu  Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
Evaluation	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
Requirements		
Location		
Study and educational target of this subject	The educational targets are to increase students' English skills and develop content knowledge of world affairs and issues.	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)	Consistent attendance and active participation are necessary for students to have success in this class. It would also be a good idea for students to bring a Japanese-English bilingual dictionary to class.	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	TUE 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003024	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Pino Cutrone		
Professor in charge of the subject	Pino Cutrone		
Professor(s)	Pino Cutrone		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-23		
Object Student	Education		
E-mail address	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2365		
Office hours	Before and after class and by appointment		
Aim	The aim of this class to help students develop their English proficiency level in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, and to increase their content knowledge of current affairs and global issues.		
Method	This class will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets and will be asked to engage in discussions and projects regarding these issues. The instructor will make every effort to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
Goal	Building upon what students learned in English Communication I, the main goals of this class are to develop students' English abilities and to raise awareness regarding global issues. While there will be an emphasis on oral communication, four skills (i.e., speaking, listening, reading, and writing) will be integrated in this course.		
	Each class will cover one of the units in the textbook and will include the following steps: (1) Exploration of the topic through communicative activities (2) Listening exercises and activities (3) Reading and Writing exercises		
	planTime	contents	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	

Class outline/Con	3	Unit 3: Room and Board
	4	Unit 4: Finding Your Way Around
	5	Unit 5: Experience the Sights
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
Key word	Task-Based Learning, Intercultural Communication, Kyushu	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu  Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
Evaluation	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
Requirements		
Location		
Study and educational target of this subject	The educational targets are to increase students' English skills and develop content knowledge of world affairs and issues.	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)	Consistent attendance and active participation are necessary for students to have success in this class. It would also be a good idea for students to bring a Japanese-English bilingual dictionary to class.	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	TUE 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003025	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Pino Cutrone		
Professor in charge of the subject	Pino Cutrone		
Professor(s)	Pino Cutrone		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-23		
Object Student	Economics		
E-mail address	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2365		
Office hours	Before and after class and by appointment		
Aim	The aim of this class to help students develop their English proficiency level in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, and to increase their content knowledge of current affairs and global issues.		
Method	This class will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets and will be asked to engage in discussions and projects regarding these issues. The instructor will make every effort to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
Goal	Building upon what students learned in English Communication I, the main goals of this class are to develop students' English abilities and to raise awareness regarding global issues. While there will be an emphasis on oral communication, four skills (i.e., speaking, listening, reading, and writing) will be integrated in this course.		
	Each class will cover one of the units in the textbook and will include the following steps: (1) Exploration of the topic through communicative activities (2) Listening exercises and activities (3) Reading and Writing exercises		
	planTime	contents	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	

Class outline/Con	3	Unit 3: Room and Board
	4	Unit 4: Finding Your Way Around
	5	Unit 5: Experience the Sights
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
Key word	TOEIC, Vocabulary Building, Grammar Review, News, Current Affairs, Global Issues, Health, Economics	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu  Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
Evaluation	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
Requirements		
Location		
Study and educational target of this subject	The educational targets are to increase students' English skills and develop content knowledge of world affairs and issues.	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)	Consistent attendance and active participation are necessary for students to have success in this class. It would also be a good idea for students to bring a Japanese-English bilingual dictionary to class.	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003026	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Pino Cutrone		
Professor in charge of the subject	Pino Cutrone		
Professor(s)	Pino Cutrone		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-22		
Object Student	Fisheries		
E-mail address	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2365		
Office hours	Before and after class and by appointment		
Aim	The aim of this class to help students develop their English proficiency level in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, and to increase their content knowledge of current affairs and global issues.		
Method	This class will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets and will be asked to engage in discussions and projects regarding these issues. The instructor will make every effort to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
Goal	Building upon what students learned in English Communication I, the main goals of this class are to develop students' English abilities and to raise awareness regarding global issues. While there will be an emphasis on oral communication, four skills (i.e., speaking, listening, reading, and writing) will be integrated in this course.		
	Each class will cover one of the units in the textbook and will include the following steps: (1) Exploration of the topic through communicative activities (2) Listening exercises and activities (3) Reading and Writing exercises		
	planTime	contents	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	

Class outline/Con	3	Unit 3: Room and Board
	4	Unit 4: Finding Your Way Around
	5	Unit 5: Experience the Sights
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
Key word	Task-Based Learning, Intercultural Communication, Kyushu	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu  Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
Evaluation	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
Requirements		
Location		
Study and educational target of this subject	The educational targets are to increase students' English skills and develop content knowledge of world affairs and issues.	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)	Consistent attendance and active participation are necessary for students to have success in this class. It would also be a good idea for students to bring a Japanese-English bilingual dictionary to class.	







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003027	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Pino Cutrone		
Professor in charge of the subject	Pino Cutrone		
Professor(s)	Pino Cutrone		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-22		
Object Student	Education		
E-mail address	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2365		
Office hours	Before and after class and by appointment		
Aim	The aim of this class to help students develop their English proficiency level in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, and to increase their content knowledge of current affairs and global issues.		
Method	This class will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets and will be asked to engage in discussions and projects regarding these issues. The instructor will make every effort to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
Goal	Building upon what students learned in English Communication I, the main goals of this class are to develop students' English abilities and to raise awareness regarding global issues. While there will be an emphasis on oral communication, four skills (i.e., speaking, listening, reading, and writing) will be integrated in this course.		
	Each class will cover one of the units in the textbook and will include the following steps: (1) Exploration of the topic through communicative activities (2) Listening exercises and activities (3) Reading and Writing exercises		
	planTime	contents	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	

Class outline/Con	3	Unit 3: Room and Board
	4	Unit 4: Finding Your Way Around
	5	Unit 5: Experience the Sights
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
Key word	Task-Based Learning, Intercultural Communication, Kyushu	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu  Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
Evaluation	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
Requirements		
Location		
Study and educational target of this subject	The educational targets are to increase students' English skills and develop content knowledge of world affairs and issues.	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)	Consistent attendance and active participation are necessary for students to have success in this class. It would also be a good idea for students to bring a Japanese-English bilingual dictionary to class.	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003028	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T7)		
編集担当教員	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(科目責任者)	ルール D. ミシェル		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ルール D. ミシェル		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-44		
対象学生（クラス等）	(D1・2)		
担当教員Eメールアドレス	mruhl@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	大学教育機能開発センター 2 F		
担当教員TEL	+ 81(0)95 - 819 - 2082		
担当教員オフィスアワー	月 - 金 12:00-12:45; 月・木 14：30－17：00		
授業のねらい	この授業では、英語の流暢さを向上させることを目的としています。Free Writing、Free Readingやアクティブ・リスニング、広範囲のリーディングをとり入れて何週間も続けていきます。生徒は、マインドマップの作り方と5W1Hや例を含めた Personal Storiesの作り方を学びます。広範囲のリーディングを通して、生徒は多方面にわたるテーマに詳しくなり、また Personal Storiesや引用文の中でこれらのテーマがわかるようになります。理論的な文章を書くことは、トピックやPersonal Storiesや広範囲のリーディング、またFree Writing、Free Speakingなど主な学習範囲で使った例と関連づけて実践していきます。		
授業方法（学習指導法）	毎週行うFree Writingやリーディング、クラスログ、マップ、クラスでの活動は用意された授業用ノートに保存をしていきます。アクティブ・リスニングを用いて、トピックやStoriesを個別またはパートナーと録音します。2つのアクティブ・リスニングの文章を書き、それが採点されます。複数あるスピーキングの例からスピーキング・ポートフォリオをつくります。また、これは生徒同士で採点します。録音したものはすべてUSBに保存してください。学術的な文章を書く課題（2回）は、宿題となります。生徒の質問に答えたり、教員から例を挙げてもらったりする時間は十分にあります。授業は真面目に取り組み、毎週宿題をかかさずに行ってください。		
授業到達目標	事前に書いた文章を読むのではなく、経験や詳細、例を挙げながら自分のことを話せるようになること。 アクティブ・リスニング（相槌）の重要性を実感し、書かれた文章をアクティブ・リスニングで表現できる。 理論的で複雑な文章を2つ書き上げる。 英語を流暢に読み・書き・話す能力と速読力を向上させること。		
	第1回 Purchase books; Class Outline, timetable and weekly Basic Homework (B.H.W.) 第2回 Interview Topics and Mind Mapping; Reading Benchmark. 第3回 Active Listening intro - Homepage; Topic		

授業内容	Interviews (Answer 8 questions). 第4回 Record topics solo using maps & with a partner Active Listening(AL)&TPO 第5回 1st Speaking Fluency Check 第6回 Introduce Einstein Quotes and Paragraph writing;choose a quote. 第7回 Einstein Quote Solo; Introduce Homepage Stories & Speaking Portfolio options. 第8回 Midterm Check- Basic Homework&Narrative Essay 1. 第9回 Portfolio Choices and Practice Schedule must be finished in class today. 第10回Midterm Speaking Fluency Check. 第11回 X-Factors with personal stories. 第12回 X-Factors with Speaking & AL 第13回 Record and check Personal Story Script with X-Factors. 第14回 Final Speaking Fluency Check. 第15回 Random Partner Portfolio Evaluations & Portfolio Self Evaluations. 第16回 Final Class Check- Basic Homework & Narrative Essay 2.
キーワード	extensive Flow mind map narrative portfolio timed
教科書・教材・参考書	5 Books for Extensive Reading@ ¥ 3800 *マイク付ヘッドフォン、4GBのUSBフラッシュメモリー@ ¥ 2800 *カラーペンx5と蛍光ペンx2
成績評価の方法・基準等	Basic Homework 25% Speaking Portfolio 25% Active Listening 25% Paragraph Writing 25%
受講要件（履修条件）	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考（URL）	
備考（準備学習等）	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	FRI 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003029	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Pino Cutrone		
Professor in charge of the subject	Pino Cutrone		
Professor(s)	Pino Cutrone		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-31		
Object Student	K1		
E-mail address	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory			
Tel	819-2365		
Office hours	Before and after class and by appointment		
Aim	The aim of this class to help students develop their English proficiency level in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, and to increase their content knowledge of current affairs and global issues.		
Method	This class will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets and will be asked to engage in discussions and projects regarding these issues. The instructor will make every effort to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
Goal	Building upon what students learned in English Communication I, the main goals of this class are to develop students' English abilities and to raise awareness regarding global issues. While there will be an emphasis on oral communication, four skills (i.e., speaking, listening, reading, and writing) will be integrated in this course.		
	Each class will cover one of the units in the textbook and will include the following steps: (1) Exploration of the topic through communicative activities (2) Listening exercises and activities (3) Reading and Writing exercises		
	planTime	contents	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	

Class outline/Con	3	Unit 3: Room and Board
	4	Unit 4: Finding Your Way Around
	5	Unit 5: Experience the Sights
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
Key word	TOEIC, Vocabulary Building, Grammar Review, News, Current Affairs, Global Issues, Health, Environmental Studies	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu  Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
Evaluation	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
Requirements		
Location		
Study and educational target of this subject	The educational targets are to increase students' English skills and develop content knowledge of world affairs and issues.	
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)	Consistent attendance and active participation are necessary for students to have success in this class. It would also be a good idea for students to bring a Japanese-English bilingual dictionary to class.	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003030	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(F3)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）	(F3)		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	This course is designed to develop students' basic communication skill. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu	
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	8	Perform Group Presentation	
	9	Unit 8: Arranging a Day Out	
	10	Unit 9: Trying New Foods	
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel	

	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Examination
キーワード		
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu Syohakusya	
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 30% Mini-Test 30% Exam 40%	
受講要件（履修条件）	1.B5サイズのノート 2.英英辞典を準備すること（携帯電話不可）	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します	







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003031	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(E3)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）	(E3)		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	This course is designed to develop students' basic communication skill. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu	
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	8	Perform Group Presentation	
	9	Unit 8: Arranging a Day Out	
	10	Unit 9: Trying New Foods	
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel	

	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
キーワード		
教科書・教材・参考書	Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha	
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 30% Mini Tst 30% Final Exam 40%	
受講要件（履修条件）	1.B5サイズのノート 2.英英辞典を準備すること（携帯電話不可）	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回到説明します	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水 2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003032	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T9)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-24		
対象学生（クラス等）	(T9)		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	This course is designed to develop students' basic communication skill. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu	
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	8	Perform Group Presentation	
	9	Unit 8: Arranging a Day Out	
	10	Unit 9: Trying New Foods	
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel	

	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Examination
キーワード		
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu Syohakusya	
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 30% Mini-Test 30% Final Exam 40%	
受講要件（履修条件）	1.B5サイズのノート 2.英英辞典を準備すること（携帯電話不可）	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003033	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(K2)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-24		
対象学生（クラス等）	(K2)		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	This course is designed to develop students' basic communication skill. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu	
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	8	Perform Group Presentation	
	9	Unit 8: Arranging a Day Out	
	10	Unit 9: Trying New Foods	
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel	

	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
キーワード		
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu Syohakusya	
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 30% Mini-Test 30% Final Exam 40%	
受講要件（履修条件）	1.B5サイズのノート 2.英英辞典を準備すること（携帯電話不可）	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003034	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T1)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）	(T1)		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	This course is designed to develop students' basic communication skill. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu	
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	8	Perform Group Presentation	
	9	Unit 8: Arranging a Day Out	
	10	Unit 9: Trying New Foods	
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel	

	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
キーワード		
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu Syohakusya	
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 30% Mini-Test 30% FinalExam 40%	
受講要件（履修条件）	1.B5サイズのノート 2.英英辞典を準備すること（携帯電話不可）	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します	







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003035	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ (M3)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）	(M3)		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	This course is designed to develop students' basic communication skill. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu	
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	8	Perform Group Presentation	
	9	Unit 8: Arranging a Day Out	
	10	Unit 9: Trying New Foods	
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel	

	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
キーワード		
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha	
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 30% Mini-Test 30% Final Exam 40%	
受講要件（履修条件）	1.B5サイズのノート 2.英英辞典を準備すること（携帯電話不可）	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003036	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ (M1)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）	(M1)		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	This course is designed to develop students' basic communication skill. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu	
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	8	Perform Group Presentation	
	9	Unit 8: Arranging a Day Out	
	10	Unit 9: Trying New Foods	
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel	

	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
キーワード		
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha	
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 30% Mini-Test 30% Final Exam 40%	
受講要件（履修条件）	1.B5サイズのノート 2.英英辞典を準備すること（携帯電話不可）	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003037	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T4)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）	(T4)		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	This course is designed to develop students' basic communication skill. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	
	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu	
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	8	Perform Group Presentation	
	9	Unit 8: Arranging a Day Out	
	10	Unit 9: Trying New Foods	
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel	

	12	Unit 11: Festivals
	13	Unit 12: What Do University Students Do in their Free Time?
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language
	16	Final Exam
キーワード		
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu. Syohakusya	
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 30% Mini-Test 30% Final Exam 40%	
受講要件（履修条件）	1.B5サイズのノート 2.英英辞典を準備すること（携帯電話不可）	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 1
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003038	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Yamashita Noboru		
Professor in charge of the subject	Yamashita Noboru		
Professor(s)	Yamashita Noboru		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomB-34		
Object Student			
E-mail address	noboruy@nagasaki-uc.ac.jp		
Laboratory	Language Research Institute		
Tel	095-819-2080		
Office hours	Before and after the class or by appointment		
Aim	This class aims at developing the student's proficiency levels in the fields of speaking, listening, reading and writing. By developing these proficiency levels this class will provide students with basic English skills that will enable the students to take a more active part in the global society that Japan is a part of.		
Method	In this class various methods of study will be used to develop the students' English skills through reading, listening, writing and discussion exercises. Students will work in pairs and in larger groups, they will be asked to give a presentation in English and homework assignments will be given regularly. Wherever possible the instructor of this class will try to focus on the major subject area of the students. Sections of TOEIC-type materials and tests will also be used.		
Goal	By the end of the course, students will have a better comprehension of English as a spoken and written language and will feel more comfortable when speaking English in an international setting. They will also have a better understanding of TOEIC-type materials.		
	Each class will cover: a. Reading and Writing exercises b. Conversation and Pronunciation practice c. Listening exercises  Class Scedule: 01. Let's Communicate Lesson 1 Introduction 02. Let's Communicate Lesson 2 03. Let's Communicate Lesson 3 04. Let's Communicate Lesson 4		

Class outline/Con	05. Let's Communicate Lesson 5 06. Let's Communicate Lesson 6 07. Let's Communicate Lesson 7 08. Let's Communicate Lesson 8 09. Let's Communicate Lesson 9 10. Let's Communicate Lesson 10 11. Let's Communicate Lesson 11 12. Let's Communicate Lesson 12 13. Let's Communicate Lesson 13 14. Let's Communicate Lesson 14 15. Let's Communicate Lesson 15 16. Final Test
Key word	TOEIC, Grammar, English Vocabulary, English Conversation, Writing Skills, Reading, Correct Pronunciation
Textbook,Teaching material,and Reference book	Handouts will be given every class
Evaluation	Attendance and Participation: 30%, Homework and other Assignments: 20%, Final Test: 50%
Requirements	Active class participation; full attendance
Location	
Study and educational target of this subject	Improving the students' English language skills and self-confidence in using English for communication
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 2
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003039	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Yamashita Noboru		
Professor in charge of the subject	Yamashita Noboru		
Professor(s)	Yamashita Noboru		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomB-34		
Object Student			
E-mail address	noboruy@nagasaki-uc.ac.jp		
Laboratory	Language Research Institute		
Tel	095-819-2080		
Office hours	Before and after the class or by appointment		
Aim	This class aims at developing the student's proficiency levels in the fields of speaking, listening, reading and writing. By developing these proficiency levels this class will provide students with basic English skills that will enable the students to take a more active part in the global society that Japan is a part of.		
Method	In this class various methods of study will be used to develop the students' English skills through reading, listening, writing and discussion exercises. Students will work in pairs and in larger groups, they will be asked to give a presentation in English and homework assignments will be given regularly. Wherever possible the instructor of this class will try to focus on the major subject area of the students. Sections of TOEIC-type materials and tests will also be used.		
Goal	By the end of the course, students will have a better comprehension of English as a spoken and written language and will feel more comfortable when speaking English in an international setting. They will also have a better understanding of TOEIC-type materials.		
	Each class will cover: a. Reading and Writing exercises b. Conversation and Pronunciation practice c. Listening exercises  Class Scedule: 01. Let's Communicate Lesson 1 Introduction 02. Let's Communicate Lesson 2 03. Let's Communicate Lesson 3 04. Let's Communicate Lesson 4		

Class outline/Con	05. Let's Communicate Lesson 5 06. Let's Communicate Lesson 6 07. Let's Communicate Lesson 7 08. Let's Communicate Lesson 8 09. Let's Communicate Lesson 9 10. Let's Communicate Lesson 10 11. Let's Communicate Lesson 11 12. Let's Communicate Lesson 12 13. Let's Communicate Lesson 13 14. Let's Communicate Lesson 14 15. Let's Communicate Lesson 15 16. Final Test
Key word	TOEIC, Grammar, English Vocabulary, English Conversation, Writing Skills, Reading, Correct Pronunciation
Textbook,Teaching material,and Reference book	Handouts will be given every class
Evaluation	Attendance and Participation: 30%, Homework and other Assignments: 20 %, Final Test: 50%
Requirements	Active class participation; full attendance
Location	
Study and educational target of this subject	Improving the students' English language skills and self-confidence in using English for communication
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003040	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Yamashita Noboru		
Professor in charge of the subject	Yamashita Noboru		
Professor(s)	Yamashita Noboru		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-22		
Object Student			
E-mail address	noboruy@nagasaki-uc.ac.jp		
Laboratory	Language Research Institute		
Tel	095-819-2080		
Office hours	Before and after the class or by appointment		
Aim	This class aims at developing the student's proficiency levels in the fields of speaking, listening, reading and writing. By developing these proficiency levels this class will provide students with basic English skills that will enable the students to take a more active part in the global society that Japan is a part of.		
Method	In this class various methods of study will be used to develop the students' English skills through reading, listening, writing and discussion exercises. Students will work in pairs and in larger groups, they will be asked to give a presentation in English and homework assignments will be given regularly. Wherever possible the instructor of this class will try to focus on the major subject area of the students. Sections of TOEIC-type materials and tests will also be used.		
Goal	By the end of the course, students will have a better comprehension of English as a spoken and written language and will feel more comfortable when speaking English in an international setting. They will also have a better understanding of TOEIC-type materials.		
	Each class will cover: a. Reading and Writing exercises b. Conversation and Pronunciation practice c. Listening exercises  Class Scedule: 01. Let's Communicate Lesson 1 Introduction 02. Let's Communicate Lesson 2 03. Let's Communicate Lesson 3 04. Let's Communicate Lesson 4		

Class outline/Con	05. Let's Communicate Lesson 5 06. Let's Communicate Lesson 6 07. Let's Communicate Lesson 7 08. Let's Communicate Lesson 8 09. Let's Communicate Lesson 9 10. Let's Communicate Lesson 10 11. Let's Communicate Lesson 11 12. Let's Communicate Lesson 12 13. Let's Communicate Lesson 13 14. Let's Communicate Lesson 14 15. Let's Communicate Lesson 15 16. Final Test
Key word	TOEIC, Grammar, English Vocabulary, English Conversation, Writing Skills, Reading, Correct Pronunciation
Textbook,Teaching material,and Reference book	Handouts will be given every class
Evaluation	Attendance and Participation: 30%, Homework and other Assignments: 20 %, Final Test: 50%
Requirements	Active class participation; full attendance
Location	
Study and educational target of this subject	Improving the students' English language skills and self-confidence in using English for communication
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20130590003041	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(E9)		
編集担当教員	FRITZ ROBI		
授業担当教員名(科目責任者)	FRITZ ROBI		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	FRITZ ROBI		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[経] 本館 2 4 演習室		
対象学生（クラス等）			
担当教員Eメールアドレス	rob-fritz@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	503		
担当教員TEL	(095) 820-6398		
担当教員オフィスアワー			
授業のねらい	Students will gain an introduction of how culture and society influences communication. This will allow students to understand how to communicate in English with people from different backgrounds.		
授業方法（学習指導法）	The course will focus on developing students' intercultural communication skills by developing cultural awareness and allowing the students to improve their critical thinking skills.		
授業到達目標	By the end of the course, students will have an understanding of the basics of verbal and non-verbal communication. In addition, students will have a greater awareness of cultural identity and how it influences the communication styles, perceptions and exceptions within intercultural communication.		
	回	内容	
	1	Introductions: Focusing on building classroom dynamics.	
	2	What is communication? (part 1). An overview of face-to-face communication and how meaning is created and shared between speakers.	
	3	What is communication? (part 2). An explanation of non-verbal communication factors such as gestures, body language, eye contact and personal space.	
	4	What is communication? (part 3). An explanation of non-verbal communication factors such as gestures, body language, eye contact and personal space.	
	5	What is communication? (part 4). An explanation of verbal communication factors such as fillers, interrupting, continuing and turn taking.	
	6	What is communication? (part 5). An explanation of verbal communication factors such as fillers, interrupting, continuing and turn taking.	
	7	Understanding the reasons why communication between speakers can breakdown	

授業内容		(part 1).
	8	Understanding the reasons why communication between speakers can breakdown (part 2).
	9	Group discussion on topics learned from class 2-8.
	10	What is culture? (part 1). Elements of visible and invisible culture and how they influence society and communication
	11	What is culture? (part 2). The importance of understanding how socialization influences a speakers way of thinking and their communication
	12	Stereotypes (part 1). Awareness of how stereotypes are formed, how they influence communication and the way they create communication breakdown.
	13	Stereotypes (part 2) Awareness of how stereotypes are formed, how they influence communication and the way they create communication breakdown.
	14	Knowledge. Understanding the importance of background knowledge for speakers.
	15	Experience. Inspiring students to gain experience and understanding the benefits of experience for intercultural communication.
	16	Revision and group discussion.
キーワード		
教科書・教材・参考書	Handouts will be provided	
成績評価の方法・基準等	Assignments: 25% Journal: 25% In class participation: 25% Group discussion: 25%	
受講要件（履修条件）		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考（URL）		
備考（準備学習等）		





タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003042	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Tom Desi Faymin		
Professor in charge of the subject	Tom Desi Faymin		
Professor(s)	Tom Desi Faymin		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room			
Object Student			
E-mail address	desi@nagasaki-u.ac.jp		
Laboratory	Katafuchi - Hon Kan 607		
Tel	095-820-6395		
Office hours	Thursday 16:15-17:00, or by appointment		
Aim	This class will focus on developing English skills necessary for the short-term study abroad program. These skills include listening, speaking, reading, writing, presentation and intercultural communication in an academic and non-academic setting.		
Method	Students will develop their English and academic skills through book work, extensive reading, class assignments, research, presentations and exposure to authentic texts.		
Goal	Students will build up their language and study skills in order to better understand classes taught in English by non-Japanese professors and communicate with people of another culture while they are on a short-term study abroad program.		
Class outline/Con	Week 1 - Getting information and introductions Week 2 - Asking questions Week 3 - Saying numbers Week 4 - Forming an opinion and giving reasons Week 5 - Disagreeing Week 6 - Describing a space Week 7 - Parts of a paragraph 1 Week 8 - Parts of a paragraph 2 Week 9 - Making comparisons Week 10 - Creating a presentation - General Week 11 - Creating a presentation - Using key points Week 12 - Creating a presentation - Focusing your research Week 13 - Creating a presentation - Introduction Week 14 - Creating a presentation - Conclusion Week 15 - Presentation exam		

	Week 16 - Final exam
Key word	English, Communication
Textbook,Teaching material,and Reference book	Pathare, E. & Pathare, G (2011), Academic Skills: Listening, Speaking and S tudy Skills. Level 1, Oxford, UK,, The Oxford University Press.
Evaluation	Assignments 30% Participation 20% Journal 10% Presentation 20% Reading 10% Final Exam 10%
Requirements	Students are expected to attend all classes and will be excused for legitimat e medical or personal reasons as determined by the instructor. However, pa rticipation points will be lost for absences of any reason. Students who hav e 5 unexcused absences will be asked to withdraw from the course.
Location	Hon Kan 33
Study and educational target of this subject	
Remarks(URL)	
Remarks(Preparation study etc.)	







タイトル「**2013年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20130590003043	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Yumiko Furumura		
Professor in charge of the subject	Yumiko Furumura		
Professor(s)	Yumiko Furumura		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room			
Object Student	First year students		
E-mail address	fuyumiko2@live.jp		
Laboratory	R531 in the Katafuchi main building		
Tel	095-820-6394		
Office hours	E-mail is required before meeting.		
Aim	To become more interested in, and deeply understand foreign cultures and students' own culture by research, presentations, and discussions with foreign students as well as in own country; To improve skills in team work and research		
Method	Lecture, Research, Presentation, Discussion in classroom and online in the Forum		
Goal	To upgrade their communication skills in English, their Intercultural Communicative Competence and understanding of cultural diversities using ICC Forum Site; To enhance intercultural learning and integration of knowledge and skills acquired; To get students better prepared for active engagement in future life.		
	planTime	contents	
	1	Orientation, registration on the site, and seeing the ICC Forum site with replying to the presentations, Questionnaire	
	2	Hofstede's dimensions; Formulating groups, and discussions about group presentations	
	3	How to make a presentation, and how to use a smart phone to record the presentation	
	4	How to upload presentation movies on the ICC Forum site, and prepare for students' introduction	
	5	Write about important things as self introduction	
	6	Making presentations of students' introductions and recording them to upload in the ICC Forum site	

Class outline/Con	7	Making presentations of students' introductions and recording them to upload in the ICC Forum site
	8	Preparation for the 1st group presentations
	9	Checking drafts of group presentations
	10	Making presentations and discussions: 1st Diary as a homework
	11	Preparation for the 2nd group presentations
	12	Making the 2nd presentations and discussions
	13	Making presentations and discussions
	14	Giving comments and discussions about other students' presentations
	15	2nd Diary and the 2nd questionnaire
	16	Essay writing as the term examination
Key word	Research, presentations, discussion, communication skills in English, Inter-cultural Communicative Competence	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Provided in the ICC Forum site	
Evaluation	No credit with more than 4 times absence 1. Questionnaires (5%×2) 2. Presentations (10%×3) 3. Discussion (3%×10) 4. Diary (5%×2) 5. Essay (10%) 6. Attendance and participation (10%)	
Requirements	Need to be familiar with the Forum and do all assignments as required. Performance in the Forum Project will contribute students' final grades.	
Location		
Study and educational target of this subject		
Remarks(URL)		
Remarks(Preparation study etc.)	ICC Forum site: <a href="http://www.icc-forum.ac/login.php">http://www.icc-forum.ac/login.php</a>	

